企画

企画委員会より

2008 年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産推定

日本ボンド磁性材料協会
企画委員会

2008 年の日本ボンド磁性材料協会の日本国内の業界推定値は重量 12,230 Ｔ（対前年比 86%)、金額 233 億円（前年比 86％）の見込みとなりました。フレキシブルボンド磁石、リジッドボンド磁石、稀土類の全ての分野が減少するという内容となりました。

分野別動向を下記に示します。

１．フレキシブルボンド磁石

2008 年初頭の見込みでは対前年 105％増加という見込みを立てておりました。3 Ｑまで好調であった海外での生産動向を国内に適用していた事の修正、3 Ｑ以降の急激な減少が重なり一転して数量、金額共対前年 91％の見込みと成りました。
特徴として、家電、映像、回転関係の海外移転は止まっていない。吸着雑貨関係のマグネットシートは落ち込みはあるものの、堅調に推移している。

２．リジッドボンド磁石

2007 年に大きな伸びを示したリジッドボンド磁石分野はプリンター等ＯＡ分野が大きく落ち込んだ結果、対前年割れの結果となりました。重量、金額で対前年 82％の見込みとなりました。

３．稀土類ボンド磁石

2008 年は３Ｑまで予測通りの推移をしたと見られますが、４Ｑに入り金融リスクの拡大により需要の減少に併せ大幅な生産調整を実施していると見られます。主力分野の回転、ＯＡ、自動車の４Ｑ以降の減産で大幅に減少すると見ています。

（2009 年３月２３日）

2008 年国内ボンド磁石生産推定

	重量Ｔ	前年比％	金額億円	前年比％
フレキシブル	3,610	91	27	90
リジッド	8,100	83	119	82
稀土類	520	87	87	90
合計	12,230	85	233	86

2008 年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産金額推定

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比％	金額億円	前年比％	金額億円	前年比％
フレキシブル	27	91	13	83	40	88
リジッド	119	82	91	82	210	82
稀土類	87	90	260	93	347	92
合計	233	86	364	90	597	88

企画

企画委員会より

２００８年内外ＢＭ市場動向

企画委員長　荒川　秀秋
（(株) カネカ）

企画委員会では、２００８年度の会員会社、世界ボンド磁石討論会等のデータを元に２００９年度の年初にボンドマグネットの生産、市場動向をまとめ２００８年度の業界需要見込みを作成しております。大分類としてフレキシブル、リジッド、稀土類の３分類、中分類として映像・音響、回転、ＯＡ、家電、自動車、吸着・健康・雑貨、その他の７分類を用途別に分類しております。

２００７年度は国内業界全体で、重量で１４,３７０Ｔ、金額で２７１億の生産となり対前年２５％の伸びとなりました。プリンターを中心としたリジッドが２８％、稀土類が３３％と高い伸びを示した事が、大幅増につながっております。

一方２００８年度は国内生産は重量ベースで１２,２３０Ｔ、前年比８５％、金額ベースで２３３億、海外生産は３６４億円と前年比９０％の伸びと見ております。２００８年後半より金融不安の影響で減産の動きが強く反映されております。

分類別

フレキシブルフェライトボンド磁石

国内は金額で２７億、対前年９１％と推定しています。海外シフトの影響で映像、回転系の減少が止まっていない。一方海外は金額で１３億、対前年８３％であるが、年後半まで回転系等で増加が見られた。これは中国製品の元高、人件費の高騰、技術的付加価値の高い製品の増加等が理由と思われる。

リジッドフェライト磁石

国内は金額で１１９億、対前年８２％、海外は金額９１億、対前年８２％と推定しています。分野別では主用途のＯＡ初め全ての分野で減少しております。

稀土類ボンド磁石

国内は金額で８７億、対前年９０％と推定しています。映像、家電関係は国内の生産が殆ど無いと思われます。海外は金額で２６０億、対前年９３％と推定しています。
回転、自動車関係は前半までは順調な伸びを示しており、今後の期待分野である。ＯＡ関係はプリンターの動向が注目される。

	国内		海外		合計	
	金額億円	前年比％	金額億円	前年比％	金額億円	前年比％
フレキシブル	27	91	13	83	40	88
リジッド	119	82	91	82	210	82
稀土類	87	90	260	93	347	92
合計	233	86	364	90	597	88